

▼「日本一」小さな灯る祭り「有年横尾の中町町内会（12世帯）で、お盆に合わせて住民有志が手作りの灯籠を飾りつけた。「地域の先人に感謝する気持ちを表そう」と今年初めて実施。牛乳パックや空き缶などを

材料に作ったかわいらしい灯籠が風に揺らなり、「初盆の迎え火」と送り火を灯ろうでとアイデアが出た。紙バックの空き容器に色紙の切り絵を張り付けたものや空き缶にキャスターで切り目を入れてランタン状にした

た。竹内会長は「できれば、『日本一』小さな灯る祭り」として来年以降も続けたい。少しずつ数を増やして、ゆくゆくは地域の風物詩になれば」と思い描いている。（写真は手作りのお盆灯籠）



ハマツボは海岸などの砂地に生える一年草。ヨモギ属に寄生することから知られているが、カワラヨモギ以外を宿主にした株は国内有数の植物標本保有数を誇る京都大学総合博物館にも収蔵されているという。



ハマツボは海岸などの砂地に生える一年草。ヨモギ属に寄生することから知られているが、カワラヨモギ以外を宿主にした株は国内有数の植物標本保有数を誇る京都大学総合博物館にも収蔵されているという。



赤穂市片浜町

本日より2日間、モデルハウス見学会を開催！

エコウインのメリット
● ほぼ無風
● 快適な温度をキープ
● 電気料金ダウン etc

詳しく知りたい方はぜひモデルハウスまでお越しください。ご予約はこちら▼ ☎0791-46-3011 有限会社 結城建設 〒678-0202 兵庫県赤穂市山手町7-7



一般廃棄物、産業廃棄物の処理 タンク、ビットの清掃 等 御相談ください

全日本フェスへ出場決定



小学生の吹奏楽クラブや brass バンドが演奏するコンクール「全日本フェス」が18日、神戸市須磨区のグリーニアリナ神戸であり、赤穂小音楽バンドクラブ（長安健太顧問、部員数33人）が同校初の金賞に輝いた。

全日本小学校バンドフェスティバル（11月17日、大阪城ホール）へ出場できる上位4校にも選ばれ、部員たちは歓喜に沸きつづめた。「全日本大会でもっといい演奏がしたい」という意欲を高めている。

制限時間7分で自由曲を演奏する同コンクールは座奏、マーチングなど演奏スタイルも自由。5人の審査員が「A」「B」「C」の3段階で評価し、3人以上がA評価なら金賞となる。赤穂小の演奏曲は「ガーシェン・イン・パラスティン」。

5・6年生の演奏を4年生による旗や傘を使ったパフォーミングと、ミュージカル「巴里のアメリカ」をモチーフにしたステージを生き生きと繰り広げた。指揮した長安顧問が「今までで一番良かった」と手応えを感じた演奏に審査員5人全員がA評価をつけた。

部員同士で話し合っで決めた今年のスローガンは「練習十努力、感動十心」を毎日前進！。猛暑で練習時間が短縮された中でも基礎をおろそかにせず地道な練習を続けた。日常生活でも「朝ご飯を必ず食べる」

「夜9時以降はゲームやスマホをせず、しっかり睡眠をとる」などの約束を守って体調管理に努め、全員が良好なコンディションで本番を迎えることができた。

赤穂小は同コンクールに平成25年から挑戦し、これまでは銀賞3回、銅賞1回。金賞は全日本フェス出場は悲願だった。トランペットを担当した金川真子さん（11）は「長安先生を大阪城ホールに連れて行きたい」という目標がなかった」と笑顔を。長安顧問は「子どもたちは伸びしろが大きい」とある。一人一人がもっと自信をもてば、ランク上の演奏ができる」と成長を信じている。（写真は関西西小学校バンドフェスティバルで初の金賞に輝き、全日本大会へ駒を進めた赤穂小音楽バンドクラブ）

「住出し三弥」

10年前の赤穂、備前、小豆島の地域交流キャンプでタイムカプセルを埋めた当時の小学生らが12日、香川県小豆島のキャンプ場で再会。カプセルを掘り出し、思い出に浸り、旧交を温めた。

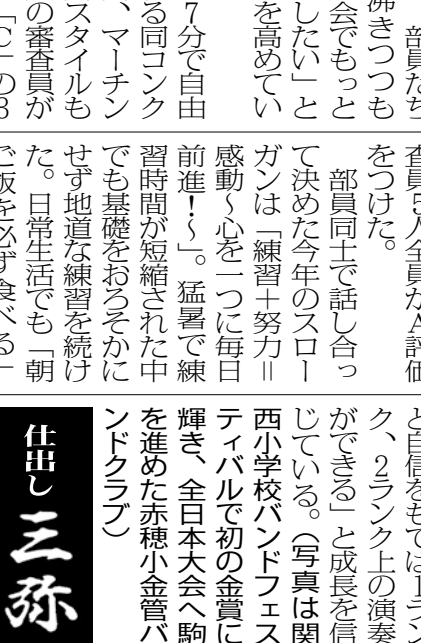
キャンプは平成20年8月、3地区の青年会議所（JC）が合同で主催。2008年サマ

10年前の赤穂、備前、小豆島の地域交流キャンプでタイムカプセルを埋めた当時の小学生らが12日、香川県小豆島のキャンプ場で再会。カプセルを掘り出し、思い出に浸り、旧交を温めた。

「住出し三弥」

10年前の赤穂、備前、小豆島の地域交流キャンプでタイムカプセルを埋めた当時の小学生らが12日、香川県小豆島のキャンプ場で再会。カプセルを掘り出し、思い出に浸り、旧交を温めた。

趣味のトリールペイント展示



市内で教室を開く新田の柳恵さん（56）と惣門町の萩原雅子さん（56）が出展。かわいいキャラクターを描いた壁掛け、季節の風物詩を意匠に選んだ雑貨など、生徒の作品と合わせて約250点を展示する「タイラクラフト」な、近年人気の手芸作品も約10点ずつ紹介。

体験会の参加費と日程は次のとおり。いずれも午前10時正午で定員4人。

▽ボートセラーズ（1000円）8月31日（金）タイラクラフト

日本商議所主催 第213回珠算検定試験合格者

赤穂小の生徒たちが、地域の文化や歴史をテーマにした作品を発表した。

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

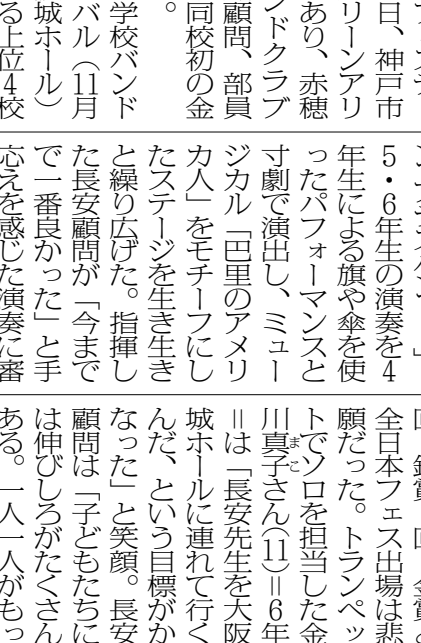
「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

絶滅危惧種ハマツボ ヨモギ寄生を標本に 南野中の木村さんら発見



絶滅危惧種の寄生植物、ハマツボの希少な生息地として知られる高雄の千種川河川敷で、通称はカワラヨモギを宿主とするハマツボがヨモギに寄生した株が見つかった。

兵庫県立人と自然の博物館元主任研究員の

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

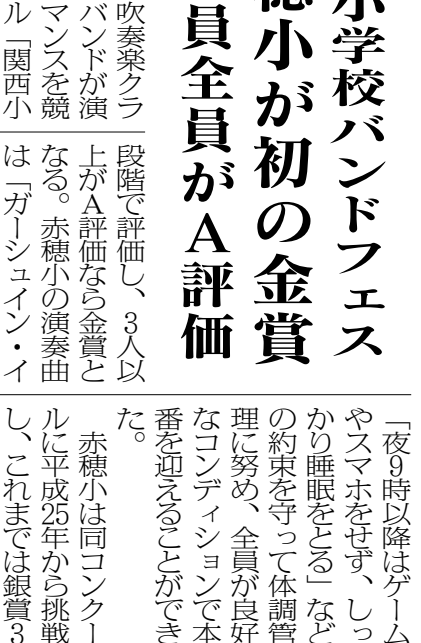
「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

10年前の小豆島キャンプ タイムカプセル発掘 当時の小学生ら再会



10年前に赤穂、備前、小豆島の地域交流キャンプでタイムカプセルを埋めた当時の小学生らが12日、香川県小豆島のキャンプ場で再会。カプセルを掘り出し、思い出に浸り、旧交を温めた。

キャンプは平成20年8月、3地区の青年会議所（JC）が合同で主催。2008年サマ

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」

「住出し三弥」